



最後の頁を閉じた  
違う私が出た

2021・第75回 読書週間  
10/27～11/9



## 「映画化された小説・エッセイ」

【期間:9月1日(水)～10月28日(木)】

映画、ドラマ、アニメと映像化された小説やエッセイは数多くありますが、その原作を読んだことはありますか？

最新作から名作まで、映像化された原作本を集めました。この機会に読んでみませんか。



## 「会津地方で撮影された作品」

【期間:9月1日(水)～10月28日(木)】

今年放送された「その女、ジルバ」、現在放送中の大河ドラマ「青天を衝け」をはじめ、会津若松市内や会津地方で撮影された映画・ドラマの原作や関連図書、DVDを展示しています。

「会津若松あっちこっちロケ地めぐり」「会津広域あっちこっちロケ地めぐり」も配布していますので、併せてご覧ください。



## 「認知症を正しく知る」(ピックアップ展示コーナー)

【期間:9月1日(水)～10月28日(木)】

9月は「世界アルツハイマー月間」、そして9月21日は「世界アルツハイマーデー」です。

認知症は誰もがなりうる、多くの人にとって身近な病気です。認知症の当事者やその家族が書いた本、認知症の予防や介護、認知症をテーマにした絵本などを展示しています。

皆さんに役立つ情報が詰まったチラシ等も配布しています。



## ◆今後の展示コーナーのお知らせ◆

### 「読んで考える SDGs」

【期間:10月30日(土)～11月28日(日)】

市の取組を紹介したポスターと関連図書を展示します。

### 「Fuku book rooー本の福袋ー」

【期間:12月18日(土)から、無くなり次第終了】

テーマごとに選んだ3冊の本を1セットにした「本の福袋」を貸出します。

どんな本が入っているかは、借りてからのお楽しみです。

場所:一般図書フロア ミニ展示コーナー

### 「障がいを知り、理解を深めよう」

【期間:12月1日(水)～12月27日(月)】

毎年12月3日から9日までは、障がい者週間です。障がいのある方や家族が書いた本、障がいについて理解を深める本を展示します。



## 新着CD

『宮沢賢治の世界 1～3』  
宮沢 賢治/著、市原 悦子[ほか]/出演  
彩流社、[C64/ミ/1～3]

「注文の多い料理店」「双子の星」「風の又三郎」などの名作を、渡辺えり・高橋恵子・西田敏行ら豪華キャストが出演するオーディオドラマCDです。1枚目は、市原悦子が物語の水先案内人を務めます。美しい音楽と共に宮沢賢治の世界をお楽しみください。

## 新着DVD

『らくらく自宅で介護』  
起居動作編・食事編[D59/ラ]  
『カツベン!』周防 正行/監督、  
成田 凌[ほか]出演 [D77A/カ]  
『散り椿』木村 大作/監督・撮影、葉室 麟/原作  
岡田 准一[ほか]出演 [D77A/チ]  
『羊と鋼の森』  
橋本 光二郎/監督、宮下 奈都/原作、  
山崎 賢人[ほか]出演 [D77A/ヒ]



## 本の夜会を開催します!

日時: 10月24日(日)

18時30分から20時まで  
※開場 18時20分

テーマ  
ミステリー

テーマからイメージした本を、紹介・朗読します!

職員がお話するほか、参加者の皆さんからも、「本を紹介・朗読したい!」という方を募集します。ぜひご参加ください!



当日は、フタつきの飲み物(アルコール以外)を持ち込みできます!

(対象)中学生以上の、会津地域に在住・在学・在勤の方 15名程度(先着順)  
※中学生は保護者と一緒に参加してください

(会場)閉館後の会津図書館一般図書フロア

(申込み方法)

1. 申込用紙を記入し、窓口か FAX(0242-22-4702)で申込み
2. 応募フォームより申込み⇒⇒⇒



(受付期間)令和3年10月1日(金)～23日(土)  
※「話したい」申込みの方は17日(日)まで

ご参加の皆様は、マスク着用や手・指の消毒、体調不良時には参加を見送る等、新型コロナウイルス感染予防にご協力ください。

## 「雑誌リユースのお知らせ」

会津図書館で保存年限を過ぎた雑誌を無料でお譲りします。

日時: 10月31日(日) ① 10:00～10:45 定員50名  
② 11:00～11:45 定員50名

場所: 会津稽古堂3階 研修室2・3

※事前申込みが必要です(先着順)※

申込期間: 10月17日(日)まで

詳しくは会津図書館ホームページ、会津図書館内で配布しているチラシをご覧ください。



【お問い合わせ】会津図書館 電話: 0242-22-4711 FAX: 0242-22-4702

## 「會津稽古堂 ライブリックシアター」

会津図書館所蔵の映像資料を多目的ホールの大スクリーンで上映します。  
幅広いジャンルの作品をお楽しみください。

10月16日(土)「ヒューゴの不思議な発明」(126分) ※日本語吹替・字幕

11月20日(土)「家康、江戸を建てるNHKドラマ前編・後編」(前編・後編各73分)

12月11日(土)「ジェイン・オースティンの読書会」(106分) ※日本語吹替・字幕

◆会場:會津稽古堂 1階 多目的ホール

◆各回とも、午後1時30分開場/午後2時開演

◆定員200名(先着・事前申込不要)

◆入場無料(會津稽古堂の駐車場は2時間まで無料、駐車券の割引処理が必要です。)

【お問い合わせ】會津稽古堂 電話:0242-22-4700 FAX:0242-22-4702



## 図書館イベントカレンダー



10月							11月							12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2		1	2	3	4	5	6				1	2	3	4
						古														
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11
						は														ラ
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18
						はラ														
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30					26	27	28	29	30	31	
夜					休	は		休	休							休	休	休	休	
31																				
リ																				

休: 休館日

古: 古文書講座中級編: 10月2日(土)

は: はじめての古文書講座: 10月9日、10月16日、10月30日(全て土曜日)

ラ: ライブリックシアター

リ: 雑誌リユース: 10月31日(日)

夜: 本の夜会: 10月24日(日)

## 新しい雑誌が入りました!

9月より、栄町オサダ様が雑誌スポンサーとなり、「週刊ゴルフダイジェスト」をご提供いただいています。カバー裏の広告と併せて、ぜひご覧ください。

★会津図書館では、雑誌スポンサーを募集しています。詳しくは、会津図書館ホームページ右上にある「雑誌スポンサーを募集しています」をご覧ください。





# 一般おすすめ新着図書

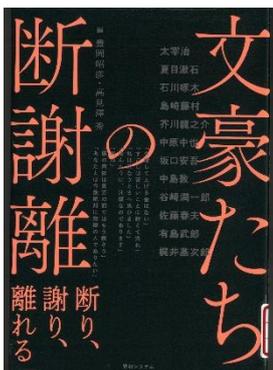


『ばにらさま』  
山本 文緒/著 文藝春秋 [913.6/ヤ]



もてない僕の初めての恋人は、バニラアイスみたいに白くて冷たい…。  
痛くて、切なくて、引きずり込まれる。日常の向こう側に見える心のあり様を捉えた6篇。

『文豪たちの断謝離—断り、謝り、離れる』  
豊岡 昭彦, 高見澤 秀/編 秀和システム [910.2/ブ]



文豪12人の書簡から、その知られざる素顔を探ります。あまり目にする機会のない手紙を、断り・謝り・別れという視点からとらえ、解説を交えて紹介しています。文豪としてのイメージを覆すような意外な一面が明らかに…。とても興味深い一冊です。

『続・東北の名城を歩く 南東北編』  
飯村 均・室野 秀文/編 吉川弘文館 [092.9/ト]



宮城・山形・福島之城館を66か所紹介しています。福島県からは、猪苗代城附鶴峰城や、鳴山城など21か所掲載しています。城館の所在地や交通アクセスも書かれていますので、歴史に思いを馳せながら訪れてみてはいかがでしょうか。

『オリーブオイルでとろけるやわらか野菜』  
浅田 今日子/著 文藝春秋 [596.3/ア]



オリーブオイルの名産地イタリアのウンブリアで過ごした著者が、ご近所さんたちに教えてもらった、健康長寿の鍵である野菜とオリーブオイルのレシピをまとめた本書。  
野菜不足を解消するために、本書の料理をいつもの食事に一品プラスしてみてください。

## 【小説】

『炎上フェニックス(池袋ウエストゲートパーク 17)』

石田 衣良/著 文藝春秋[F/イ]

『ガラスの海を渡る舟』

寺地 はるな/著 PHP研究所 [F/テ]

『共犯者』

三羽 省吾/著 角川書店[F/ミ]

## 【歴史】

『福沢諭吉が見た150年前の世界』

福沢 諭吉/著、武田知弘/訳・解説 彩図社 [290.9/フ]

## 【実用書】

『暮らしの包み』

横山 功ほか/監修 池田書店 [358.9/ク]

『ひとりぶんのレンチンスライスカレー』

印度カレー子/著 山と溪谷社 [596/イ]

## 『移住。』

朝日新聞出版/編著 朝日新聞出版 [365.3/イ]



暮らし方や働き方が多様化する現代。住む場所を変えたい、仕事を変えたい、様々な地域の人と出会いたい…理想を追いかけた色々な移住のかたちを伝えています。  
読めば移住がしたくなる！？会津への移住を勧めたくなる！？  
日本全国の支援制度も紹介されています。





# ティーンズコーナーからのお知らせ

## 新着図書紹介



『格差と分断の社会地図』 石井光太/著  
日本実業出版社 [Y/361.8/イ]



日本で同じ社会に生活していても、生活環境や立場が違ふと他者を思いやることは難しいものなのか。現代は格差を超えて分断が進み深刻な状況にあるという。著者は7つの格差を解説し、分断のないよりよい社会をつくる知恵と道筋を示します。

『海をわたった母子手帳 かけがえのない命をまもるパスポート』 中村安秀/著 旬報社 [Y/498.7/ナ]



第二次世界大戦後間もなく日本で生まれた母子手帳は世界で初めてのもの。母子手帳によって多くの母子の健康が保たれてきました。その母子手帳は今や世界中に広まっています。母子手帳のすばらしさを見ていきましょう。

『星天の兄弟』  
菅野雪虫/著 遠田志帆/装画・挿絵  
岡本歌織/装幀 東京創元社 [Y/F/ス]



ハソクとハリヨンの兄弟の父ハイルは学者で塾を経営し生計を立てているが、評判の良さから国の王子の家庭教師として雇われる。あるとき王子が反乱の罪で捕まり、疑いをかけられたハイルも投獄されてしまう。罪人の子となった兄弟の感動の物語。

『分解系女子マリー』 クリス・エディソン/作  
橋本恵/訳 小学館 [Y/933.7/エ]



発明家になる夢を持つマリーは家にある物を何でも分解せずにはいられない好奇心旺盛な女の子。ある夏、有名企業のサイエンスキャンプに招待され、世界中の天才キッズと競うことになる。そこである事件に巻き込まれ危機一髪の状況になり、...。なぞときエンタメ小説。

### 新着図書（知識の本）

- 『10代の君に伝えたい学校で悩むぼくが見つけた未来を切りひらく思考』  
山崎聡一郎/著 朝日新聞出版 [Y/159.5/ヤ]
- 『絵で見てわかる核兵器禁止条約ってなんだろう？』  
旬報社 [Y/319.8/エ]
- 『ゼロから楽しむ古生物 姿かたちの移り変わり』  
土屋健/著 技術評論社 [Y/457.8/ツ]
- 『クジラの骨と僕らの未来』  
中村玄/著 理論社 [Y/489.6/ナ]
- 『なんで洞窟に壁画を描いたの？ 美術のはじまりを探る旅』  
五十嵐ジャンヌ/著 新泉社 [Y/702.0/イ]

### 新着図書（よみもの）

- 『家族セッション』  
辻みゆき/著 講談社 [Y/F/ツ]
- 『ライブラリー・ツインズ ようこそ、月島大学図書館へ』  
日野祐希/著 アリス館 [Y/F/ヒ]
- 『Fができない』  
升井純子/著 文研出版 [Y/F/マ]
- 『わたしは夢を見つづける』  
ジャクリーン・ウッドソン/作 さくまゆみこ/訳  
小学館 [Y/931.7/ウ]
- 『ミシシッピ冒険記』  
ダヴィデ・モロジノット/著  
中村智子/訳 岩崎書店 [Y/973/モ]



会津若松市立一箕中学校図書委員のみなさんが  
おすすめする一冊～中学時代に読みたい本～



生徒さんの手書きポップ付きで本を展示中です。  
読書週間をはさみ、11月28日までの開催です。  
ぜひご覧ください。

